

盛り上がったサマースクール

夏休みが始まって10日余りが過ぎた8月1日(水)。久しぶりにやってきた子どもたちと他園・他校からの子どもたちで、学校に活気が溢れた一日でした。各部のサマースクールの様子を紹介しましょう。

みんなで楽しく遊んだよ ～幼稚部～

幼稚部サマースクールでは15名の幼児さんが参加しました。「水遊び」では、すべり台をすべったり水でっぼうで遊んだり、みんなで気持ちよく思いきり遊ぶことができましたね。お着替えをした後、「スイカ割り」をしました。みんな一人ひとり、棒をしっかりと握りながら、てくてく歩いて行き「えいっ!」と勢いよくスイカをたたきました。「あれ?なかなか割れないな。」でも、少しずつスイカのひび割れが大きくなっていきましたね。

最後は教頭先生が、みんなの前でスイカをたたき割ってくれました。教頭先生かっこいい。タネを飛ばしながら食べたスイカはとてもおいしかったですね。

「かき氷やさんごっこ」で食べたかき氷もとてもつめたくておいしかったですね。おかわりをしたお友達もたくさんいましたね。また、みんなで集まって楽しく遊ぼうね。



たっぴり体を動かした小学部

今回は、本校から8名、他校から9名、合わせて17名の小学生が集まりました。自己紹介をした後、4つのグループに分かれ、さらにお互いを知り合う時

間をとりました。家族や兄弟のこと、誕生日や趣味、スポーツのことなど、さまざまな話題で話が弾み、和やかに触れ合うことができました。集団遊びでは、ジャンケンの熱戦や親子の息を合わせたプレーが見られました。

後半のグループ活動では、集まってジャンケンの作戦を練ったり、前の友達が描いた絵に部位を描き足して顔を完成させたりと、協力して楽しむことができました。次第に打ち解けてきた頃、最後のダンスでみんな輪になって動きを楽しみました。

4班とも最上級生は5年生でしたが、一生懸命グループのみんなに目を配りながら班長として頑張っている様子が見られました。



お話タイム



ジャンケンお開き



一つになってダンス♪



1班 2班 3班 4班

おえかきリレー

「1番目の人は、目」「2番の人は、鼻」…
みんなの連携プレーで個性的なパンダが完成！

おいしいカレー作りに奮闘した中学部

今年度のサマースクールは、他校から2名の難聴学級の生徒と1名のボランティアの参加がありました。自己紹介をした後、2班に分かれてカレーライス作りを始めました。黒板に貼った作り方や必要な材料や道具を見て、それぞれのグループが協力し合って、おいしいカレーライス作りに挑戦しました。材料の切り方、水の分量(ひたひた?)、どのくらいになったらカレールーを入れるのか…?簡単なようで、程度が分かりません。

先生にヒントをもらったり、班で話し合ったりしながら、ドロドロのカレーとさらさらのカレーができ上がりました。「混ぜ合わせたら丁度いい」という意見があり、最後は、2班のカレーを混ぜ合わせ、おいしいカレーになりました。

その後、中庭にカレーを運び、おいしく頂きました。中には3杯おかわりした生徒もいて、自分たちの作ったカレーに満足した様子でした。また、部活動や趣味の話で盛り上がり、食後みんなでゲームをして楽しんだりしました。

短い時間でしたが、最後の感想発表で「楽しかった」、「また、来たい」という感想があり、充実した半日だったと感じました。





大盛況の高等部サマースクール

高等部サマースクールは、河原学園のご協力を得て、ミニ講習会を行いました。参加した15人の本校生徒は3つの講習会すべてを体験し、プロの知識や作品作りを楽しく学びました。

<どうぶつ講座：河原アイペットワールド専門学校>

2歳と2カ月の、とってもかわいい兄弟犬が来てくれました。

犬の表情から気持ちを知る勉強をしたり、お腹を触って脈を測ったりしました。



<パティシエ講座：河原パティシエ・医療・観光専門学校>

マジパンを使ったお菓子細工や、クッキーのデコレーションに挑戦しました。マジパンのバラ作りでは悪戦苦闘しながらも、個性的なきれいな花を咲かせました。



<パソコン講座：河原電子ビジネス専門学校>

プロが使っているアプリケーションソフトを使って、オリジナルのうちわを作りました。

専門学校の先生方との会話も楽しかったようで、とても充実した時間を過ごすことができました。来年は、他校からの参加者も加えて、更に素敵なサマースクールになることを期待しています。



《夏休み》

他にも・・・あんなこと、こんなことあったでしょう・・・



公開講座・・・8月17日(金)

本校の先生方が講師となり、「公開講座」として校内外に向けての研修会を実施しました。昨年同様、2コマ8講座を開講し、そのうち今年度は、えひめ補聴器松山店の御協力をいただき、補聴器メーカーフォナック社より、FMシステム担当である川津様、白幡様をお招きして、「聞こえの改善、音環境の改善」についての講座も開講しました。

小学校、中学校の先生方だけでなく、市町の支援センターや相談機関からも申込をいただき、校外からの参加者は40名を数えました。「よい勉強になった」「分かりやすかった」という声をたくさんいただくことができました。今後も、聴覚障害のある子ども達への支援の一つとして、充実させていきたいと考えています。

人工内耳に関する特別研修会・・・8月28日(火)

(株)日本コクレアの杉崎きみの氏をお迎えし、人工内耳の基礎と最新情報について学びました。人工内耳のしくみについて映像を見ながら説明を聞いたり、「埋め込み型骨導補聴器 Baha」について詳しく紹介していただいたりしました。本校での杉崎氏の講義は3回目となりますが、今回も新しい情報を提供していただき、有意義な時間となりました。

キャリア教育・・・8月29日(水)

NPO 法人さなえ専務理事の山崎澄人様、同就労支援局長の鈴木公生様をお迎えし、「本校におけるキャリア教育の在り方」についてお話をいただきました。就労の現状と課題やさなえの概要等について知ることができました。また、キャリア教育に取り組むためのポイントもアドバイスいただきました。

“早いうちにいろいろな体験を！たくさんの失敗を！
チャレンジするから失敗がある。
失敗してもあきらめない、
失敗を乗り越えて次へ進む力を育てて欲しい。…”
たくさんの心に残る言葉と元気を頂きました。



お知らせ

9月19日(水)に第2回幼児体験学習を行います。午前中は合同保育、午後は希望者を対象に教育相談と他学部参観を行います。

